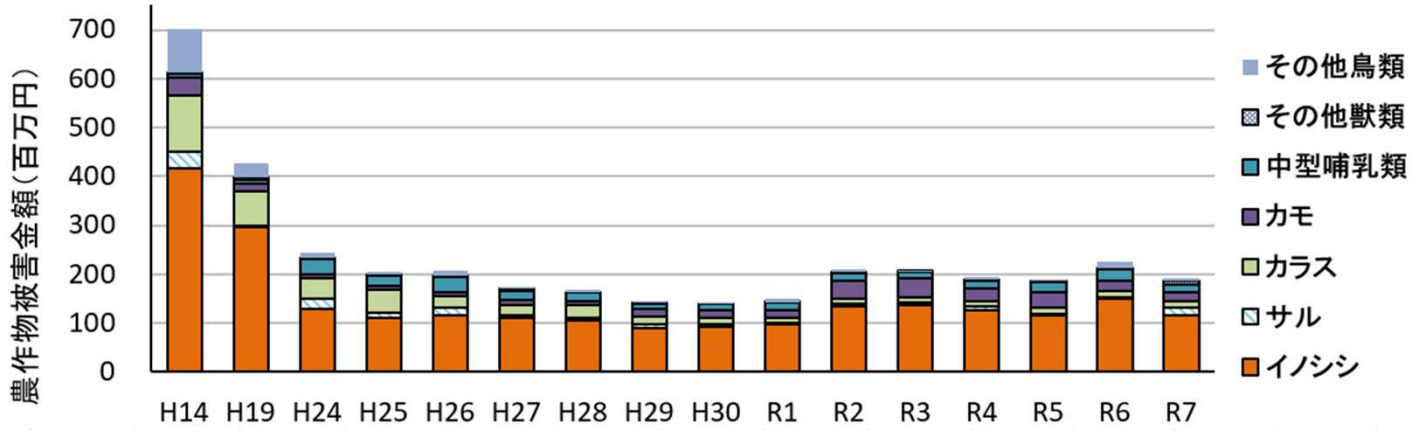
野生鳥獣による農作物被害の概要（佐賀県）

- R7年度の被害金額 は、約191百万円。
- R7年度の被害のうち、イノシシが全体の約6割を占め、次いでカモ、サル、中型哺乳類が多い。
- 前年度と比較すると、サルの被害が増加したが、イノシシ、中型哺乳類及びカモ、カラス等の鳥類被害が減少したため、全体としては約36百万円減少。

農作物被害金額の推移（単位：百万円）

	H14	H19	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
イノシシ	417	297	129	110	117	110	105	91	92	97	134	137	127	115	149	116
サル	34	3	21	11	15	7	6	7	5	4	5	4	8	3	3	17
カラス	115	69	43	46	23	20	25	15	15	11	11	11	11	13	14	12
カモ	36	17	8	9	8	11	9	15	14	16	36	39	24	32	20	19
中型哺乳類	7	7	30	21	32	18	18	12	13	13	16	13	18	20	25	14
その他獣類	3	6	2	2	1	5	0	1	0	2	3	1	3	4	2	8
その他鳥類	88	30	11	6	11	4	4	4	4	8	7	4	4	3	13	5
合　計	700	428	243	205	207	175	168	145	144	151	211	208	194	190	227	191

※四捨五入の関係により内訳と合計は必ずしも一致しない。



農作物被害金額の推移

- ○　中型哺乳類：タヌキ、アナグマ、アライグマ
- ○　その他獣類：ウサギ、イタチ、ネズミなど
- ○　その他鳥類：ヒヨドリ、ドバト、スズメ類、サギ類など